

海井昇造 しやうぞう 速記者。萬延元年二月江戸生れ、大正四年十一月二日歿（一八六〇—一九一五）。神田川學校教員の傍ら専修學校に通ひ、法律學を修めた。明治十五年同學の若林珣藏と共いし田鎖綱紀の日本傍聽筆記法講習會で速記を學び、十七年には埼玉縣會の速記を若林と擔當、尋常馬場、赤城のご事務の、二十二年の國會開設の際として衆議院に採用せられ、爾來在職二十五年に及んだ。この間最初の講義落語速記本として有名な「遊亭圓朝の ヨシ 談狂丹燈籠」(第一編・明治十七年七月東京練史出版社)を若林と共いし手掛け、該書は若林の單獨著義)たのき始め、數多くの講義落語速記本がある。